

看取り期の方への介護の役割とご家族への支援 ～多様化する介護の役割～

利用者の重度化や高齢化が進んでおり、また、看取り介護加算の充実を受けて、看取りに取り組む事業所が増え、現場の試行錯誤は続いています。そのような中で介護職として死生観としての学びや、人の死についてどう考え向き合うかを考えます。

また、そのご家族にどう寄り添い支援していくか。介護職だからこそできる専門性と役割を学びます。

- 主催 一般社団法人 鹿児島県介護福祉士会
- 日時 令和2年9月10日(木) 10:00～16:00 (9:30から受付)
- 会場 鹿児島県社会福祉センター (鹿児島市鴨池新町1-7)
- 講師 佐々木 炎 氏 (ホッとスペース中原 代表)

～講師プロフィール～

上智大学グリーンケア研究所非常勤講師、日本スピリチュアルケア学会公認実習施設 同施設講師、東京基督教大学講師、東北大学院文学部日本臨床宗教師実習講師、認定介護福祉士講師、「ふれあいケア」(全社協)の編集員であり連載中。

いくつかの社会福祉法人理事として特別養護老人ホームのスーパービジョンを実施していると共に主任介護支援専門員として在宅の看取りを実践している。教会の牧師としてもご活躍されています。

- 参加費 会員・・・5,000円 賛助会員・・・5,500円 一般・・・6,000円
- 申込方法 申込用紙に必要事項をご記入いただき、参加費をお振込みの上、鹿児島県介護福祉士会事務局までFAXまたは郵送にてお申し込みください。
- 定員 50名程度(先着順とし、定員になり次第締め切りをいたします。)
- 申込締切 令和2年8月31日(月)到着分まで
※ 申込締切日以降にお申込の方は、一度お問い合わせください。
- その他 (1) 定員超過等にてお断りの場合のみ連絡いたします。何も連絡がない場合は、そのまま会場へお越しください。
(2) 会場敷地内の駐車台数には限りがございます。駐車スペースがない場合は、有料駐車場をご利用いただきますか、あらかじめ公共交通機関をご利用ください。
(3) お振込み後のキャンセルに関しましては、原則としてお受けできません。あらかじめご了承ください。
(4) 昼食は注文を承ります。必要な方は受付にてご注文ください。